



希望の鐘 *The Bell of Hope*



The Y's Men's Club of Kawagoe

〒350-0046 川越市菅原町 7-16

tel:049-226-2491 fax:049-226-2304

c/o Kawagoe YMCA, 7-16 Sugawara-cho, Kawagoe, Saitama 350-0046 Japan

川越ワイズメンズクラブ会報

No. 27-04

10月号

発行2024年10月11日

Chartered 1998

会長 利根川 太郎 クラブ会長主題「原点に戻って、川越 YMCA を支えよう。」
 副会長 松川 厚子 国際会長: A. Shanavaskhan シャナヴァスカーン(インド)
 会計 吉田 公代 主題 Together for better world より良い世界のために、共に
 書記 吉野 勝三郎 スローガン Arise and Shine 日本語訳: 立ち上がろう、そして輝こう
 アジア太平洋地域会長 ジョーン・ウオン (香港)
 主題 大きなインパクトを起こそう
 東日本区理事 山田 公平 (宇都宮)
 主題 ワイズの方向性を見極める
 関東東部部長 山本 剛史郎 (川越)
 主題 我々は微力かもしれないが、無力ではない!

10月の聖句

・ヤコブの手紙 1:5-6

あなた方の中で知恵の欠けている人がいれば、誰にでも惜しみなくとがめだてしないでお与えになる神に願いなさい。そうすれば、与えられます。いささかも疑わず、信仰を持って願いなさい。疑うものは、風に吹かれて揺れ動く海の波に似ています。

If any of you lacks wisdom, he should ask God, who gives generously to all without finding fault, and it will be given to him. But when he asks, he must believe and not doubt, because he who doubts is like a wave of the sea, blown and tossed by the wind.
 (James 1:5-6)

9月統計(9月28日)

出席者 7名 出席率 70%

川越クラブ 9月例会報告

会長 利根川太郎

9月半ばになっても厳しい残暑が続き、秋は来ないのではないかと思い始めた頃にやっと暑さが和らいで来たと思ったら、既に9月も終わりに近づいていました。そんな9月末の28日に第3回の川越例会を持つことができました。長い夏に疲労がたまっている方も多いと思います。体調を崩された方も居て7名の参加でした。

9月例会は、重要な議題が多く2時間を越えてしまいましたが、皆さんが活発に議論いただき多くの実りがありました。以下に概要を記載します。

1. 川越クラブ25周年に関しまして、以下のように決定しまし

た。

・川越クラブ25周年記念例会を举行します。

日時:2024年12月1日(日)

16:00~18:30(15:30 受付)

会場:レストラン「エルミタージュ」

川越市脇田本町 22-5

「川越駅」西口下車徒歩 3分

会費:5,500円飲み放題です。個人ごとにフレンチディナーをサービスします。

格安ですが、ご満足いただけると思います。

親クラブ、関東東部のクラブ、東日本区の皆様、これまでお世話になった皆様、川越を訪れてみたい皆様、多くの皆様のご参加を心からお待ち申し上げます。12月は散策にはとても良い季節ですので、川越を散歩がてら「川越25周年記念例会」にご参加をよろしくお願ひします。今後クラブ会長の皆様を通してご案内を申し上げます。

・川越クラブ25周年記念誌を発行します。

A4判、16ページ、フルカラーでおもに20周年から25周年の川越クラブの歩みを記念誌として発行します。

2. チャリティー「川越イモ紅あか金時」をリニューアルします。

・名称を、チャリティー「川越イモ」として、販売品種を追加します。

・今までの「紅あか金時」に加えて、人気の「紅はるか」と「シルクスイート」を加えて、以下の表の数量品種で予約販売します。

品 種	紅あか金 時	紅はる か	シルクス イート	紅はる かとシル クスイ ート混 合
数量				
5kg	3,330 円	3,000 円	3,000 円	3,000 円
3kg	2,930 円	2,600 円	2,600 円	

紅あか金時と他品種の混合はできません

紅はるかとシルクスイート混合の 3kg は販売できません

表中の販売価格(税・配送料込み)は予定ですが、ほぼこの価格で販売できると考えています。

3. IBC について

- ・インドのハイデラバードクラブの情報をさらに収集し、恒常的な活動を模索する。
- ・2025 年 8 月 1 日から開催のアジア太平洋地域熊本大会または 2026 年 11 月 5 日から開催のドバイ国際大会での調印を目指す。

4. BF 受入について(連絡)

- ・BF 代表はインドの夫妻。12 月から 1 月(時期詳細未定)に関東東部が受け入れる。

以上、主な内容を報告いたします。次回は所沢で 10 月 12 日(土)開催です。



第 36 回ユースボランティアリーダーズフォーラム参加報告

利根川太郎

冒頭に悲しい報告をしなければなりません。第 36 回ユースボランティアリーダーズフォーラムの開催を先頭に立って献身的に進めてこられた、実行委員長の城田教寛さん(東京多摩スマイルクラブ)が、フォーラム 2 日目に急逝されました。準備の段階から綿密に計画され、たいへんな熱意を持って取り組んでいらした様子を肌で感じていましたので、本当に残念でなりません。心からご冥福をお祈り申し上げます。

今回のテーマは、「わたしたちにとっての みつかる。つながる。よくなっていく。」です。9 月 6 日(金)フォーラム 1 日目に、熊本 YMCA の伊藤眞太郎氏による基調講演 “不登校児童・生徒支援プログラム「プラットフォーム」の取組から、社会課題に目を向けます。”が行われました。参加したユースリーダー達はこれを受けてグループディスカッションをし、互いに考えを深めていきました。

私たち利根川恵子と太郎は、9 月 7 日(土)の昼に東京 YMCA 山中湖センターに到着し昼食から参加いたしました。到着後、川越 YMCA から参加している木本真太郎君から挨拶を受けました。他のリーダーたちと楽しそうにドッジボールを

して、充実した時間を過ごしている様子でした。

昼食後の YMCA とワイズメンの座談会では、山田公平理事から「ワイズ国際協会の Time of Fast プロジェクトについて」として、東日本区での不登校児童への取組に TOF から助成金が下りた報告がありました。あわせてプロジェクトの内容についても報告されました。報告されたプロジェクトの概要は以下の通りです。

プロジェクトの期間は 2025 年 1 月から 2027 年 12 月までの 36 ヶ月。その後についてはこの期間内に計画する。3 年間のビジョンは、「学校に戻すことのみを目的にせず、仕事にかかる訓練や活動を生み出す。」そのために職業訓練や芸術、技能取得など個々人の将来の開発を視野に入れる。活動計画は、一年目は不登校を理解する学びを中心とし、不登校児童理解の 3~4 回連続講演会(例として栃木 YMCA の連続講演会 11 月 16 日、12 月 21 日、2 月 8 日宇都宮大学詳細は宇都宮 YMCA に問い合わせ)などを行う。一年目後半から実際の居場所提供を行い、二年目三年目で運営の体制づくりを行う。

フォーラム 2 日目の夜は、山中湖センターの職員の進行でキャンプファイヤーが行われました。わたしはこのような活動は初めての経験でしたので、とても新鮮に感じました。参加したユースリーダーたちは、経験もあるのでしょうか、場をうまく盛り上げてとても楽しそうでした。

最終日となるフォーラム 3 日目の朝、聖日礼拝の場で城田さんの訃報がユースリーダーたちに伝えられました。城田さんが心血を注いできたこのフォーラムが最後まで完遂できるようにとの、実行委員や関係者の配慮でありました。

午前中のユースリーダーたちのグループ発表では、参加したリーダーたちの成長の様子や、若者らしい素直な迷いの声も聞けて、とても有意義でした。機会がありましたら、ワイズの皆さんも、ユースボランティアリーダーズフォーラムに参加してみても如何でしょうか。



参加した木本君と



山中湖に映る逆さ富士

国際の舞台から

“Keiko’s Monthly Briefing of YMI/ASP”

2024-2025 年度次期国際会長にエドワード・オン氏が決定

利根川恵子

「希望の鐘」7 月号で、次期国際会長に就任する予定であった台湾のチャミング・シェンさんが、残念ながら病に倒れ、国際会長の任務を遂行できないとの結論になり、選挙が行われるとご報告いたしました。

9 月 21 日に国際本部からの正式な選挙結果の発表があり、シンガポールのエドワード・オンさんが 2024-2025 年度次期国際会長として選ばれました。エドワードさんの国際会長

の任期は、2025年7月1日から26年6月30日となります。

エドワード・オン次期国際会長は、シンガポール YMCA 総主事のご経験もあり、ワイズ歴は、1980 年以來、シンガポール・アルファ・チャプター・クラブのメンバーです。その間、2015-2016 年度には、アジア太平洋地域会長、2019 年の仙台における第 28 回アジア太平洋地域大会実行委員会委員長を務めており、日本にも何度も来日している親日家です。余談ですが、お嬢さんは北海道の富良野でペンションを経営しています。

エドワード次期国際会長のリーダーシップに期待し、ご支援・ご協力をお願いいたします。



YMCA 報告

坂室由美子

9 月 23 日(月)、JUN ホールという川越市内のレンタルスペースで秋のお楽しみ会があり、メンバーと一緒に参加しました。主催は新☆川越おやこ劇場。

最初はシンガーソングライター「たかはしべん」さんのミニコンサート。お話しされているときの柔らかな口調からはちょっと想像できない力のある伸びやかな歌声はさすがプロフェッショナルです。子供たちの気持ちを歌詞にのせ、みんな笑いながら体を揺らして一緒に歌いました。

続いて「カーレット」というユニバーサルスポーツをみんなで体験。冬のオリンピックでもおなじみのカーリングのミニチュア版です。持って来てくださったのは狭山カーレットクラブ「まぜこせ」さん。50 人ほどの参加者がわーきゃー言いながら、まあ、盛り上がっていました。手話で応援したり、ストーンを上手く滑らせることができない小さな子供はパチンコシューター使ったり。最初はぎこちなかった手の動きもだんだんと狙いを定められるようになって来ました。

そして昼食タイムには焼きそば、フランクフルト、ポップコーン、スモア、パンを外で食べてピクニック気分。

最後はチョイスタイム。ゲームをしたり、紙コップタワーをどきまでも高く積んでみたり。

大人も子どもも一緒になって楽しんだ秋の(秋とは言っても結構暑かったのですけど)1 日でした。



<第25回埼玉 YMCA チャリティーランを開催します。>

河合今日子

参加方法は全部で3種類！

みなさんの小さな一歩が大きな輪になります。

是非、ご協力の程、よろしくお願ひいたします。

①個人ランにエントリー

個人ランエントリー費 大人 3,000 円 中高生 1,500 円 小学生 1,000 円

②ボランティアとして参加

運営や代走ボランティアをします。

* 責任を持ってボランティアができる人

* 対象: 中学生以上

①②については、以下リンクよりお申込みください。

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLScrT21EsRZ3gtcJUSr7nRrRipH9CJTS2go_vKHxKZ3lmTefPw/viewform

* 申込締切 10/15(火)

③募金活動・物品の寄付

募金箱を川越センター・所沢センターに設置しています。

物品は新品の物で 100 円以上になるものがありましたら、YMCA までお持ちください。

寄せられた支援金は、「子どもたちのためのプログラム」に用いられます。

全体の案内は、下記のリンクのPR文書でご確認下さい。

<https://drive.google.com/file/d/101UWoK0EQK2CLFpQVLEgU7Koj70ktFb/view?usp=sharing>

本件は以上です。

(編集後記)

やっとな涼しくなったと思ったら、早くも、北海道の朱鞠内では氷点下を記録(10月9日の報道)とか。80歳間近の体はこの急激な気温の変化に付いて行けません。無理はできません。皆さんはいかがですか。健康第一で日々を過ごしましょう。

先週、熊谷市出身でロンドン在住28年の旧知の夫妻が我が家に泊まって行きました。久しぶりにゆっくりと、諸々話をする機会がありましたが、二人とも70歳を超え、健康が気になる世代です。イギリスの医療制度(National Health Service)の話になりました。“ゆりかごから墓場まで”と言われたイギリスの社会福祉もほころび始め、迅速かつ適切な医療処置を受けることが難しい現状を嘆いていました。夫人の方は、腸閉塞に罹った時に、通常のホーム・ドクター経由では埒が明かず、子供二人が医者のおかげで、彼らのコネで一命を取り留めたということです。在英の日本人の間では、MRIのような最先端の診断を受けるには、一旦日本に帰国して診断をしてもらう人が少なくないということです。私は、先週、今年度の市の健康診断を受けましたので、身につまされる話でした。

石破新総理に期待してよいでしょうか。

(KY)